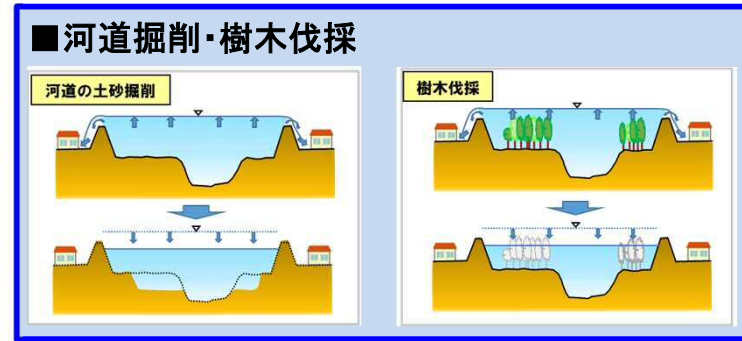
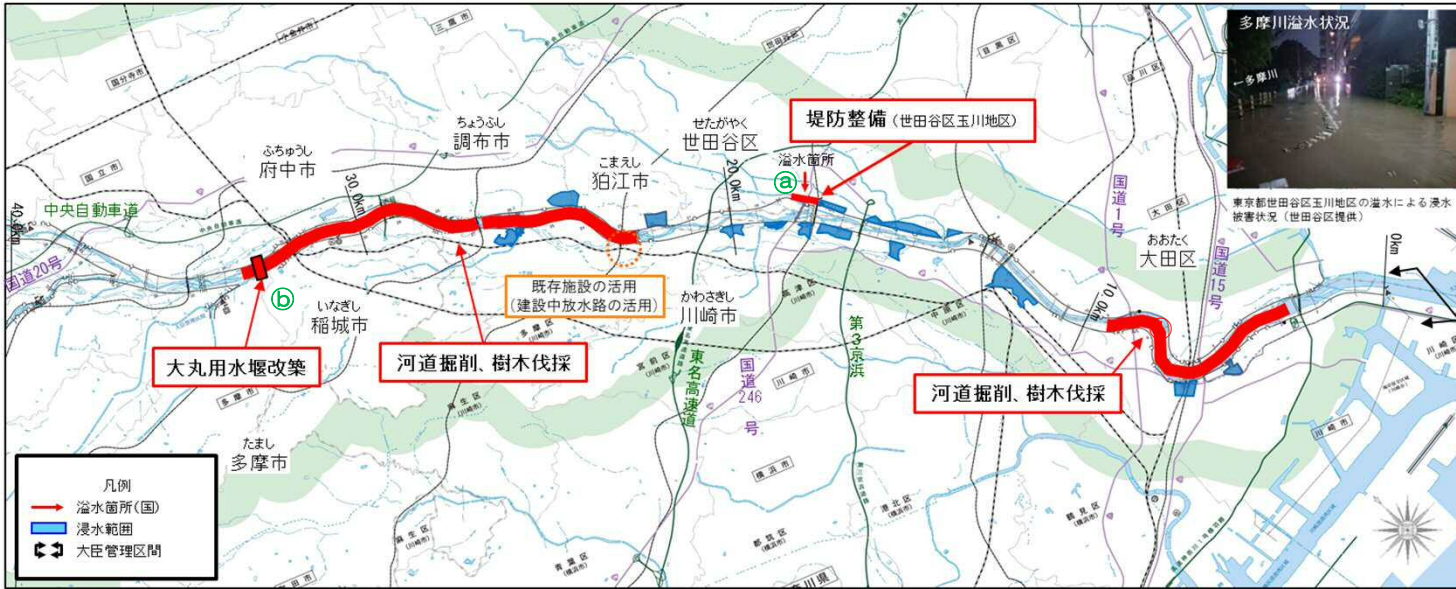


多摩川緊急治水対策プロジェクト河川流域における対策（河川改修）について

【整備の考え方】

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、浸水被害の軽減に向けた対策を加速化させるため、多摩川中下流部における河道掘削や堰改築、溢水箇所等の堤防整備を実施します。
- これらの河川改修により、令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して、多摩川からの氾濫による浸水被害を防止します。



		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
河道掘削	約198万m ³	河道掘削				
堤防整備 (二子玉川)	約0.5km	溢水箇所の対応 土のう → 築堤	堤防整備			
大丸用水堰改築	1箇所	関係機関協議	帯工・堤外水路・堰改築			



※数量およびスケジュールは現時点での予定であり、今後の調査・検討・関係機関調整の進捗等により変更が生じる場合があります。

多摩川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況

【令和5年1月末時点】

○令和元年東日本台風により、甚大な被害が発生した、多摩川において、国、都、県、市区が連携し、「多摩川緊急治水対策プロジェクト」を進めています。

○国、都、県、市区が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、「社会経済被害の最小化」を目指します。

①被害の軽減に向けた治水対策の推進【河川における対策】

②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】

③減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】

○令和4年度は河道掘削と堤防整備の継続及び堰改築に着手するとともに、多機関連携型タイムラインの策定等を進めていきます。



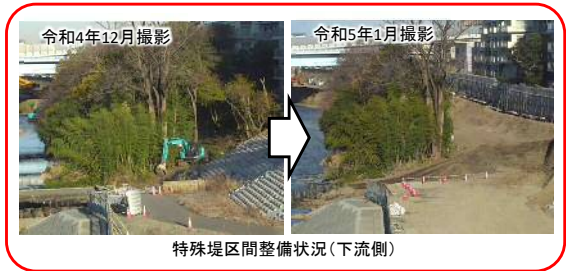
■河川における対策
 全体事業費 約191億円
 事業期間 令和元年度～令和6年度
 目標 令和元年東日本台風における本川からの越水防止
 対策内容 河道掘削、樹木伐採、堰改築、堤防整備

■流域における対策
 (下水道事業等の整備促進)
 ・流出抑制施設の整備等
 ・既存施設(五反田川放水路(建設中))の活用による雨水貯留
 ・下水道涵管等のゲート自動化・遠隔化等
 ・移動式排水設備(排水ポンプ車等)の整備
 ・土のう等の備蓄資材の配備等

■ソフト施策
 ・自治体との光ケーブル接続
 ・簡易型河川監視カメラの設置
 ・多機関連携型タイムラインの策定、運用
 ・講習会等によるマイ・タイムラインの普及促進
 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
 ・自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習会の実施等

【最近の動き】

河川における対策 a 東京都世田谷区玉川地先



■「河川における対策」の進捗 ※数量およびスケジュールは現時点での予定であり、今後の調査・検討・関係機関調整の進捗等により変更が生じる場合があります。

地区等	工種等	数量	進捗	令和2年度まで	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度以降
■災害復旧関係(護岸等)								
大田区西六郷四丁目ほか	低水護岸崩壊、高水敷洗掘等	21カ所/21箇所	100%	完了				
■改良復旧関係(河道掘削・堤防整備・堰改築)								
河道掘削								
河道掘削		V=約43万m ³ /約198万m ³	22%	約8万m ³ 完了	約25万m ³ 完了	約10万m ³ 施工中		
				(完了+施工中=約43万m ³ (約22%))				
堤防整備(二子玉川) ㊸								
<第1期>遊水箇所暫定堤防整備		L=約0.1km/約0.1km	100%	完了				
<第2期>堤防整備		L=約0.00%/約0.54km	0%			施工中	施工中	
緊急用河川敷道路橋梁整備		1橋	0%			施工中		
特殊堤区間整備		L=約0.0km/約0.24km	0%				施工中	
土堤区間整備		L=約0.0km/約0.3km	0%				施工中	
大丸用水堰改築 ㊹								
関係機関協議		設計関係・手続等	-	設計協議完了	手続協議完了			
低水護岸(高水敷造成)整備		L=約0.8km/約0.8km	100%		完了			
帯工等(取水施設含む)		一式	0%				施工中	
床止工(堰撤去含む)		一式	0%					

河川における対策 河道掘削



河川における対策 b 東京都稲城市大丸地先

